

健康交差点

企画：日本医師会
No. 46

『メシ喰わざれば力なし』

松本零士 (漫画家)

幼

少の頃とけがを除いて、寝込んだという記憶はない。多少の熱が出たり、歯が痛んだという以外、病気など気にしたこともない。

けがは骨が出たり、アキレス腱断裂だとか、アバラ骨六本を一年の内に折ったりと、数え切れないほどあるが、いわゆる病気という代物には、いまだ出会ったことはない。



われを忘れて暴れるから、けがをするのは性格上の問題だと自覚して

おり、これが病気といえは病気なのかも知れない。インド、アフリカ、アマゾン、南太平洋とウロツキ回れば、けがもするさと気にもならない。

健康を維持するにあたって、一つだけ気付いている事実がある。

それは、常に自分のペース、時間の間隔を守って、腹が立てば悩まず怒り、心臓に毛を生やして食事や睡眠をとるといふ、厳然たる自然の摂理に身を委ねれば何事もない。

一見無茶苦茶な仕事のようでも、これさえ貫けば健康を損ねることはないと信じている。



介護保険制度の仕組み

平成十二年四月の導入後、丸五年が経過しようとしている介護保険制度について、ご存知ですか？ この制度は、介護を必要とする状態となっても、自立した生活ができるよう、高齢者の介護を社会全体で支える仕組みです。

介護保険では、六十五歳以上を第一号被保険者、四十歳以上六十五歳未満を第二号被保険者としています。そして、介護や支援が必要となった場合には、市区町村に申請し、サービスを受けられる状態であるかどうかの認定(要支援・要介護認定)がなされて、介護保険サービスが受けられる仕組みとなっています。

日本医師会「健康交差点」

〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16

Fax: 03-3946-6295 E-Mail: kousaten@po.med.or.jp

日本医師会ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.med.or.jp/kousaten/>

健康交差点では、皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしています。医療に関する川柳も募集しています。

待合室に掲示してください。